

## 白いペーストが出続ける



保管時にフォイルバッグに空気が混入した可能性があります。

→ 解決方法は P9

## 気泡が入る



盛り付け時に空気が混入した可能性があります。

→ 解決方法は P4

## 印象材・石膏模型の表面性状が荒い



印象材の硬化時間が不十分な可能性があります。

→ 解決方法は P6

石膏を注入する前に余剰水分が残っていた可能性があります。

→ 解決方法は P7

## ミキシングチップが壊れた・異音がる

キャップを外す際に、負荷がかかった可能性があります。

→ 解決方法は P8

ミキシングチップを本体にセットする際に負荷がかかりチップが変形した可能性があります。

→ 解決方法は P3

## 硬化時間が安定しない

均一にペーストが練和されていない可能性があります。

・保管時にペーストに空気が混入した恐れがあります。

→ 解決方法は P9

・練和開始直後のペーストを盛り付けている可能性があります。

→ 解決方法は P4

## フォイルバッグが破裂した

ミキシングチップ内でペーストが硬化し始めてから、再度練和を開始した可能性があります。

→ 解決方法は P4

ミキシングチップを外してフォイルバッグを保管した可能性があります。

→ 解決方法は P9

## 撤去時に印象材がトレーから剥がれてしまう

トレーへの盛り方やトレーの種類が原因で、十分な嵌合力が得られなかった可能性があります。

→ 解決方法は P7

## 歯面に印象材が付着して残ってしまう

十分に印象材が硬化していない可能性があります。

→ 解決方法は P6

## ペーストが均一に出ない

保管時にフォイルバッグに空気が混入した可能性があります。

→ 解決方法は P9

## 3 M™ ペンタ™ アルジネート印象材の操作マニュアルを動画でご紹介

3 M 医療従事者向け WEB サイトでは、使用上のポイントや上手な盛り方など動画でご紹介しています。

<http://go.3M.com/PentaMix>



販売名：3 M ペンタ アルジネート印象材  
販売名：ペンタミックスライト 印象材自動練和器  
3 M、ペンタ、ペンタミックスは、3 M社の商標です。

認証番号：229AKBZX00023000  
届出番号：13B1X10109000256

スリーエム ジャパン株式会社  
ヘルスケアカンパニー 歯科用製品事業部

Please Recycle. Printed in Japan. © 3M 2018. All Rights Reserved.  
DEN-1597-AJ(061803)PN/e.

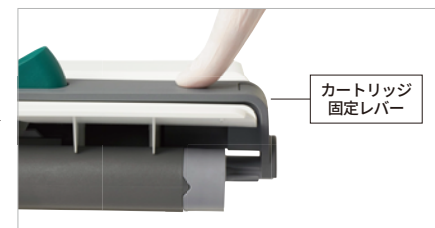
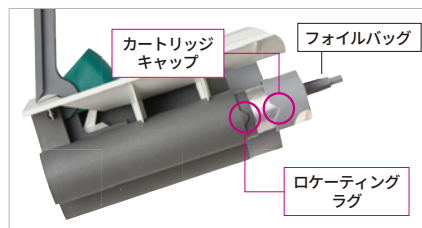
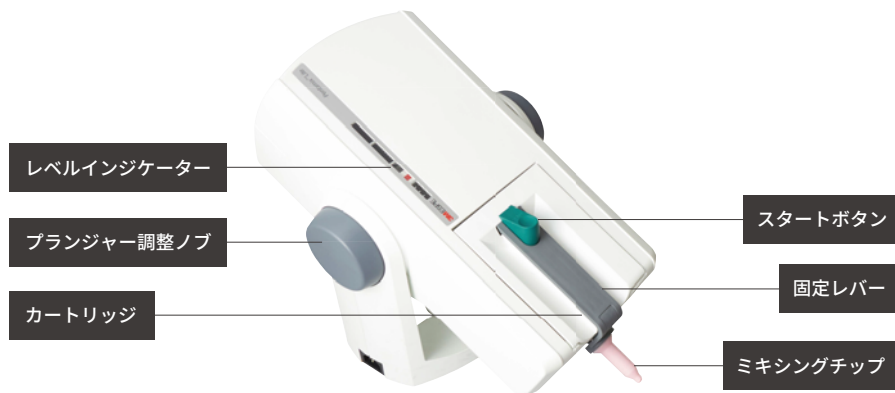


## 3 M™ ペンタ™ アルジネート印象材 操作マニュアル



<b>1</b>	<b>前準備</b>	
	フォイルバッグ (ペースト) のセットとカートリッジの交換	P1
	ペースト残量の確認	P2
	ミキシングチップの交換	P3
<b>2</b>	<b>盛り付け</b>	
	ペーストの盛り付け	P4
<b>3</b>	<b>操作余裕時間</b>	
	操作余裕時間の確保	P5
<b>4</b>	<b>口腔内保持</b>	
	口腔内保持	P6
<b>5</b>	<b>撤去</b>	
	印象トレーの撤去	P7
<b>6</b>	<b>片付け</b>	
	ミキシングチップの洗浄	P8
<b>7</b>	<b>保管</b>	
	使用後の保管	P9
<b>8</b>	<b>トラブルシューティング</b>	裏表紙

## フォイルバッグ (ペースト) のセットとカートリッジの交換

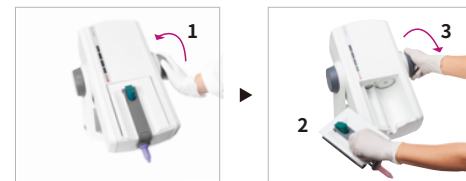


本品専用のカートリッジにフォイルバッグを装填します。カートリッジキャップがロケータィングラグの形状に合うようにフォイルバッグを装填します。

カートリッジ固定レバーをカチッと音がするまで押し下げます。

### カートリッジの装填

1. 右手でブランジャー調整ノブを時計方向に止まるまで回転させ、その位置で保持します。この状態でブランジャーは上限位置にあります。
2. 右手でノブを保持したまま、カートリッジを本品に装填します。
3. ブランジャー調整ノブを、ブランジャーが明らかにフォイルバッグに接触するまで、反時計方向に回転させます。

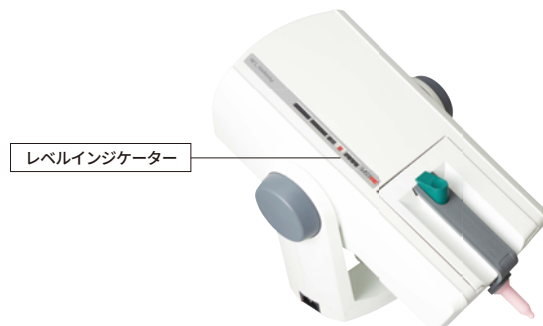


ブランジャーがフォイルバッグに接触しないと動作しません。

## ペースト残量の確認

使用する前に、レベルインジケータで、ペースト残量が十分にあるか、ご確認ください。  
下にレベルインジケータの目盛りによるペースト残量の例を示します。

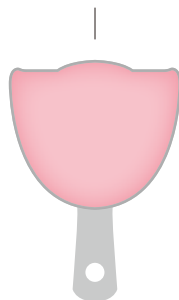
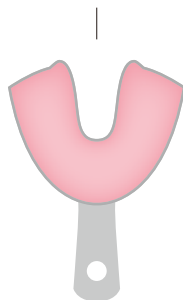
※レベルインジケータは、あくまで目安です。医院でお使いのトレーでお確かめの上お使いください。



片顎

下顎全顎 (Mサイズ)

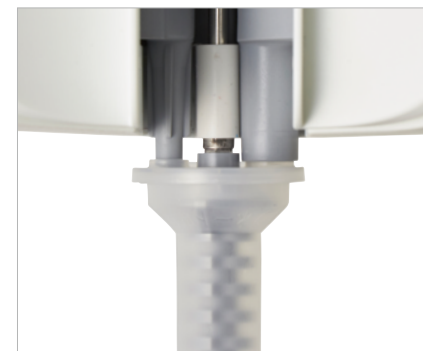
上顎全顎 (Mサイズ)



## ミキシングチップの交換

練和を開始する前に、新しいチップに交換してください。

ミキシングチップを交換する前に、カートリッジの固定レバーを外します。



孔の大きさと位置を確認して、しっかり押し込んでセットします。

### 注意事項

カチッと音がするまで固定レバーを押し下げます。

左下の写真のように、固定レバーを押し下げてください。

カチッと音がしない場合は、チップの奥までセットされていない可能性があります。



一旦練和を中断したらミキシングチップは必ず交換してください。

ペーストの硬化によりミキシングチップ内部が詰まり、フォイルバッグの破損や本体の故障に繋がります。

## ペーストの盛り付け

### 1. スタートボタンを押して盛り付け開始



スタートボタンを押します。  
未開封のフォイルバッグの場合、ペーストが出てくるまで15秒から20秒かかります。  
ボタンを押している間だけペーストが練和されます。



練和開始後の最初の5cmは捨ててください。  
気泡の混入や十分練和されないリスクがあります。

### 2. チップ先端をペースト内に入れたまま盛り付け

ミキシングチップの先端をペースト内に入れたまま吐出させてください。

ミキシングチップの先端をトレーから離して注がないでください。  
気泡混入の原因になります。



#### 「盛り方」動画のご紹介

上手な盛り方のコツを動画で分かりやすくご紹介しています。



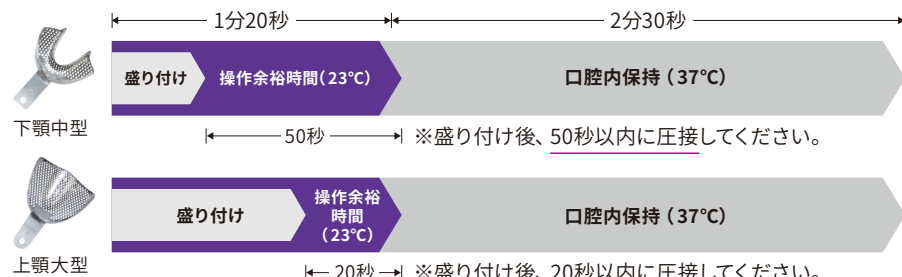
#### 注意事項

一旦練和を中断したらミキシングチップは必ず交換してください。

ペーストの硬化によりミキシングチップ内部が詰まり、フォイルバッグの破損や本体の故障に繋がります。

## 操作余裕時間の確保

操作余裕時間は、80秒です。トレーに盛る印象材の量(時間)によって、盛り終わりから圧接までの操作余裕時間は異なります。印象採得の範囲による操作余裕時間の違いを意識した操作をお願いいたします。



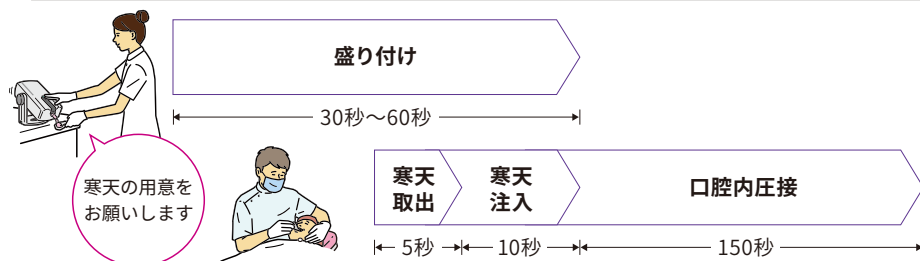
### 操作余裕時間を確保するためのポイント

#### 1. チェアに近い場所で使用する

ペンタミックス™ 印象材自動練和器は、水回り不要のためチェアサイドに設置可能です。



#### 2. 寒天/アルジネート印象では2人でオペレーション

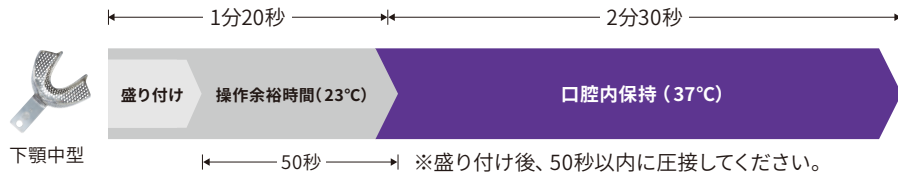


#### 3. 冷蔵庫で保管する(5°C程度)

冷蔵保管(5°C)の場合、操作余裕時間が長くなります。ただし、口腔内保持時間も長くなります。

## 口腔内保持

口腔内保持時間は2分30秒です。十分な時間の確保をお願いします。



### トラブルシューティング

#### 2分30秒保持しても硬化しない場合

**要因1** ペーストの混和比率が適切でない。

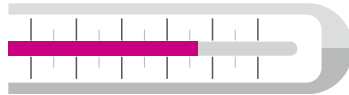
**解決1** ペースト内に空気が入らぬよう、正しい方法で保管してください。(P9参照)

**要因2** 保管温度が低い。

**解決2** 23°Cより保管温度が低い場合、必要な口腔内保持時間が長くなります。保持時間を長く確保してください。



~23°C



#### 歯面に印象材が付着して残る、または印象表面がざらざらしている場合

**要因** 口腔内保持時間が不十分(2分30秒未満)であるため、表面の一部は硬化しているが印象材全体が硬化していない。

**解決** 手で触った感触(爪跡)のみでなく、時間を計測して口腔内で2分30秒間保持してください。

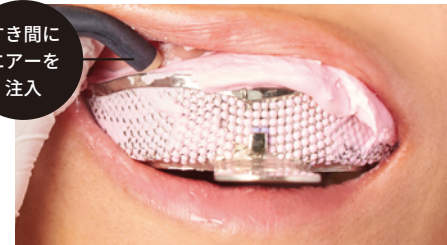


印象表面がざらざらしている例

## 印象トレーの撤去

2分30秒の口腔内保持時間が経過し、印象材が口腔内で硬化したら印象を撤去してください。撤去しにくい場合は、印象材と歯肉あるいは歯肉頬移行部とのすき間にエアーを注入してください。

すき間にエアーを注入



### トラブルシューティング

#### 印象材が撤去時にトレーから剥がれてしまう場合

**解決1** トレーへの盛り付け時、ノズルの先端をトレーの底にあてて、下から盛り上げてください。



**解決2** トレーとの嵌合を利用します。

辺縁から溢れ出す  
トレーの孔からはみ出す



**解決3** トレーアドヒーズブを併用します。ペーストタイプのアルジネート印象材用のトレーアドヒーズブをご使用ください。  
※トレー用レジンへの効果はありません

#### 石膏模型の表面が荒れてしまう場合

**解決** 印象トレーの撤去後、印象表面の血液や唾液などを十分に洗浄後、印象表面の余剰水分をエアー等で除去してから石膏を注入してください。



## ミキシングチップの洗浄



**1.** キャップを指の腹等で回転させながらノズルから外します。



**2.** スクリュー回りの硬化した印象材に裂け目を入れます。



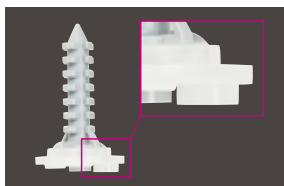
**3.** 裂け目部分から印象材を剥がしていきます。



**4.** 各パーツに残っているペーストをブラシ等を使って注水下で除去します。その後、十分に乾燥させてください。



## チップの組み立て方



**1.** スクリューをキャップに差し込みます。ペンタ™印象材の差込口(凸部)が外側にあることを確認してください。



**2.** ノズルをかぶせて、キャップにはめ込みます。



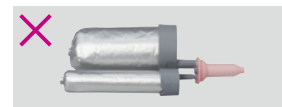
**3.** カチッと音がするまで手のひらで押し込んでください。隙間があるとペーストの漏れにつながります。

## 使用後の保管



**1** カートリッジに入れておく

カートリッジから出して保管すると、ペーストが均一に出ない原因になります。



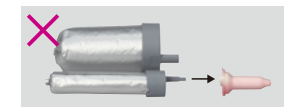
**2** 横置きにする

縦置きにすると空気がフォイルバッグに入り込んでしまい、白いペーストが出る原因になります。



**3** 使用したミキシングチップはつけておく

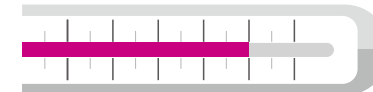
チップを外して保管するとペーストの詰まりやフォイルバッグの破裂等の原因になります。



**4** 保管温度を守る

推奨保管温度は5℃～25℃です。操作時間、硬化時間は、低温で使用すると長くなり、高温で使用すると短くなります。

5℃ ~ 25℃



## 注意事項

フォイルバッグ開封後は、2週間以内に使い切ってください。ペーストの硬化によりミキシングチップ内部が詰まり、フォイルバッグの破損や本体の故障に繋がります。

